

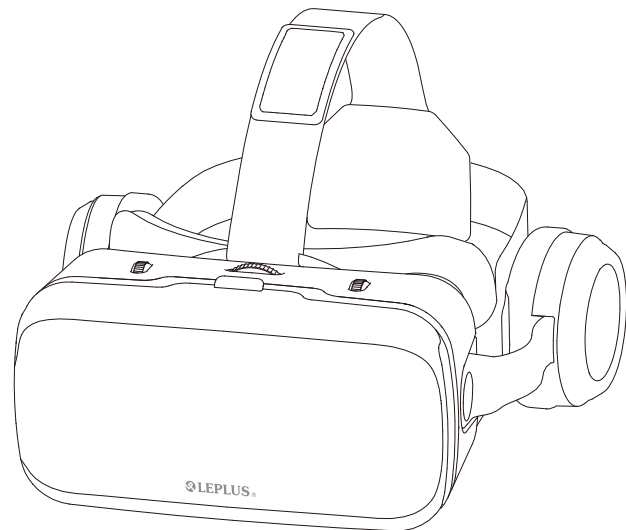
3D VRヘッドセット「VR PLAY」ヘッドホン一体型

取扱説明書

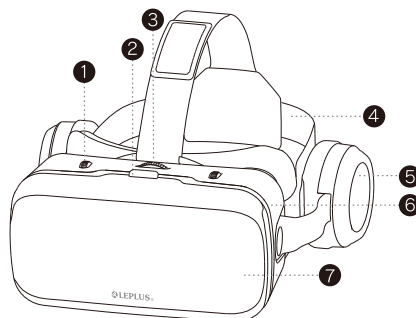
お買い上げいただきありがとうございます。

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、正しくご使用ください。

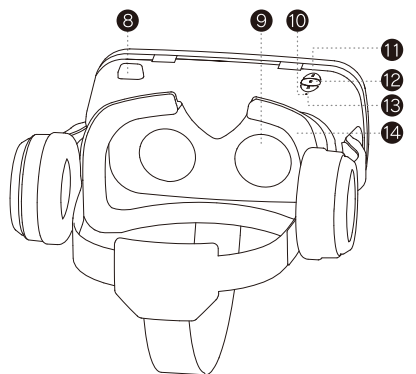
いつでもご確認いただけるように大切に保管しておいてください。



各部名称

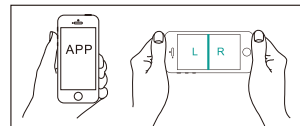


- ① ピント調整ボタン
- ② 前面フタ
- ③ 目幅調整ボタン
- ④ ヘッドベルト
- ⑤ ヘッドホン
- ⑥ 本体
- ⑦ 前面パネル
(ARアプリで使用するものです。
全てのスマートフォンへの適用を
保証するものではありません。)



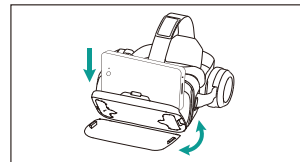
- ⑧ アクション操作ボタン
(アクション操作に対応した動画や
アプリにおいて再生/停止等の各種
操作ができます。)
- ⑨ 光学レンズ
- ⑩ マイク
- ⑪ 音量ボタン(大)
- ⑫ 多機能ボタン
- ⑬ 音量ボタン(小)
- ⑭ 通気性のあるクッション

ご使用方法



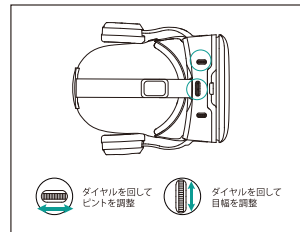
- ① VR(またはAR)対応コンテンツをダウンロードし、アプリを起動してください。

App StoreやGoogle Playで、お手持ちの端末に対応しているVRアプリまたはARアプリをダウンロードしてください。(Wi-Fi環境を推奨いたします。)
動画やゲームを左右別のスクリーン(L/R)で再生できるかご確認ください。



- ② VRヘッドセットに端末を装着してください。

前面のフタを開き、端末をスクリーンに向け、中心に来るように固定します。イヤホンプラグを端末に押しこみ、カチッと音がするまで、フタを開けてください。



- ③ ピント調節・目幅調整を行ってください。

VRヘッドセットを着用し、ピント調整、目幅調整を行い、くらくらする感覚がなくなってから使用を開始してください。
本製品はメガネを着用したままでもご使用いただけます。

- ④ 多機能ボタンについて



電話に出る



長押しで
電話を切る



再生



停止

安全上の注意

本製品は安全性に十分な配慮をして設計しておりますが、使い方を誤ると事故を引き起こす場合があります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。



警告

この表示は「ご使用方法を誤った場合、使用者が死亡、または重傷を負う可能性があります」という内容を意味しています。



注意

この表示は「ご使用方法を誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」という内容を意味しています。



警告

- 長時間の使用はお控えください。不快感や体調不良を感じた場合はご使用をおやめください。
- 以下に該当する方は、使用前に医師の相談を受けてからご使用ください。
妊娠中の方、高齢の方、乱視などで目に通常ではない症状のある方、心臓の弱い方、重い病気にかかっている方、ペースメーカーほか、医療機器を用いている方。
- 以下の症状がある方は、悪化する恐れがあるので、ご使用をご遠慮ください。
疲労がたまっているとき、飲酒中（二日酔いなど含む）、服薬中、消化不良時、情緒不安定時、頭痛、風邪、片頭痛、耳痛のあるとき。
- 以下の症状が現れた場合は、すぐに使用を中止し医師にご相談ください。
発作、気絶、眼精疲労、目や筋肉のけいれん、不随意運動、視野に違和感を感じたとき、めまい、平衡感覚の喪失、過度の発汗、吐き気、立ちくらみ、頭や目に痛みを感じたとき、眠気、疲労を感じたとき、乗り物酔いに類した症状を感じたとき。
- 使用後は、体調が完全に回復するまで車両などの運転、機械の操作、目や体を使う運動、その他危険な作業を伴う動作や平衡感覚を必要とする行為は絶対に行わないでください。



注意

- 映像の見え方には個人差があります。
- ご使用の際は、立ち上からず、座ったままでお使いください。
平衡感覚が失われたり、車酔いに似た症状がでる場合があります。
- 15歳未満の方は、使用しないでください。視力障害の原因となる恐れがあります。
15歳以上でも、保護者の方が必ず見守り、使用時間を制限し、休憩を取りながらご使用ください。
- 快適にご使用いただくために、背もたれと座席の角度は60°を推奨いたします。
視力を保護するため、30分を超える長時間の使用はお控えください。
- ご使用になるデバイスのデータの破損や故障、紛失などについては、一切責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

